

広島県では、中山間振興事業（野間川ダム周辺整備）として、地域住民による地域づくりを支援し、地域活性化を図ることを目的に、**野間川ダム周辺環境整備を行うための検討会議（ワークショップ）**を開催いたしました（平成27年7月25日開催、場所：吉田コミュニティセンター、住民参加人数：17名）。

■ ワークショップのテーマ 【平成27年7月25日】

■ 「野間川ダム周辺に必要な施設を考えよう」

昨年度に作成した「吉田地域の将来ビジョン」を基に、野間川ダム周辺に必要な施設を考えました。

1 前年度ワークショップのふりかえり



昨年は①湖畔の植栽、②展望広場、③体験の森 が構想されています

前年度のワークショップで考えた「野間川ダム周辺整備構想」をふりかえり、関連計画や構想の内容を再確認しました。

2 グループワーク



ダム周りを一周できるといいね！

2グループに分かれて、ダム周辺について、特に体験の森に関する利用方法や、必要な施設について話し合いました。

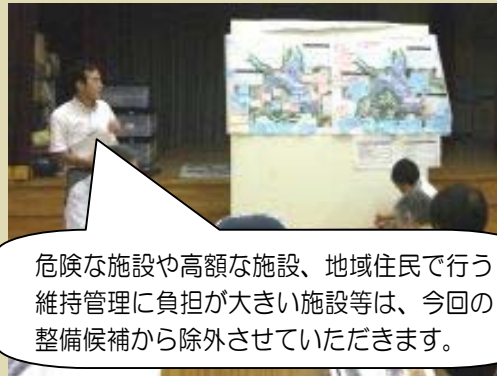
3 グループ発表



体験の森の散策道は、草などが生えにくいようにして欲しいです。

各グループで検討した、ダム周辺に必要な施設を発表しました。

4 野間川ダム周辺環境整備のまとめ



危険な施設や高額な施設、地域住民で行う維持管理に負担が大きい施設等は、今回の整備候補から除外させていただきます。

各グループの意見を整理して、将来を含めて問題点がないかを検討し、実現可能と判断できる施設（意見）をまとめました。

◆今後は、いただいた意見を基にして、ダム周辺の活性化に向けた基盤整備を進めてまいります。
※前年度開催した第4回ワークショップについては1~3回のとりまとめを行い、内容が重複していたため、かわら版は作成していません。

お問合せ 広島県東部建設事務所 三原支所 事業調整特別班

TEL：0848-64-4279 FAX：0848-64-4176

■ワークショップの様子・主な意見

A 班



◆主な意見

- ・水際の植栽（サクラ、マンサクなど）
- ・トイレの案内、トイレを利用しやすく

<体験の森>

- ・ベンチ、テーブル
- ・体験の森の案内看板、キヨリ標など
- ・ダム湖を見渡せる場所、広場
- ・ダム湖を回れるルート、園路の舗装
- ・ヤマモモや山菜取りができるよう植栽
- ・野鳥の森として巣箱設置イベント
- ・展望広場でピクニック利用、地域の案内板
- ・遊べる施設 など

B 班



◆主な意見

- ・トイレや水道、電気など
- ・アスレチック遊具
- ・県道から見えるようにダム湖周辺に植栽

<体験の森>

- ・ダム湖を一周回れるように園路整備
- ・体験の森入口部を駐車場として利用
- ・展望台、東屋、草の生えにくい園路
- ・サクラ、カエデ、シバグリの苗木をイベント植栽（大栗も混植してはどうか）
- ・樹名板、鳥の紹介案内板
- ・展望台、クリスマスライトアップ など